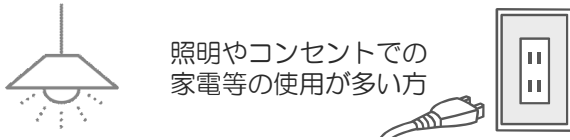


■神奈川県飲食業生活衛生同業組合さまへの電気料金メニューのご案内

<おまとめプラン>

通常別々に契約している電灯と低圧電力を1つにまとめたメニュー。使用量ではなく**電気を使用する季節によって単価が変わる**メニューです。

▼メリットがでやすいのはこんな方▼
電灯の使用量が月平均1,000kWh以上ご利用のお客さま。(参考: 契約容量50Aのお客さまでひと月に1,000kWhご利用の場合のお支払額は約29,000円*です)



【料金表と契約変更イメージ】

(料金は税込)

<契約変更前> 従量電灯C 10kVA + 低圧電力 5kVA

従量電灯B・C			低圧電力	
基本料金	10A(1kVA)につき	273 円	1kWにつき	1,071 円
電力量料金	最初の120kWhまで	18.89 円	夏 季	16.50 円
	121~300kWhまで	25.19 円		
	301kWh以上	29.10 円	その他季	14.99 円

<契約変更後>

おまとめプラン 15kVA

おまとめプラン		
基本料金	1kWにつき	1,260 円
電力量料金	夏 季	17.90 円
	その他季	16.28 円

*消費税・太陽光発電促進付加金0.06円/kWh・再生可能エネルギー促進賦課金0.22円/kWhを含みます。燃料費調整額等によりお支払額は変動します。

* おまとめプランと通常の契約では何が違うの？

	従量電灯と比べて	低圧電力と比べて
おまとめプランの基本料金	高い	若干高い
おまとめプランの電力量料金	安い	若干高い

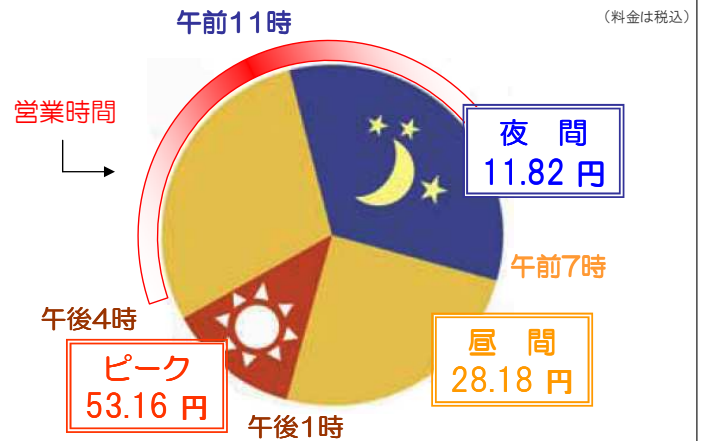
おまとめプランは

- ・従量電灯の使用量が多い方がメリットが出やすい
- ・逆に低圧電力の使用量の方が多い場合は基本料金・電力量料金どちらも高くなるのでメリットが出難い

<ピークシフトプラン>

電気を使用する**季節と時間帯**によって単価が変わるメニューです。
昼間は高めで夜は安い料金設定です。

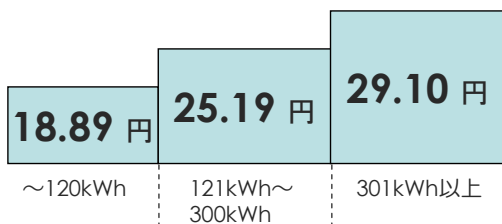
▼メリットがでやすいのはこんな方▼
夕方~深夜にかけて営業されるお店にオススメです。



★ピーク料金は7月1日から 9月30日の間適用します。その他の期間は昼間料金を適用します。

* いままでのメニューと何が違うの？

<従来: 従量電灯 3段階料金 (税込)>



- ・使用する時間帯ではなく使用量で単価が変化
- ・電気料金を安くするには使用量を減らすことが必要

ピークシフトプランは

- ・使用量ではなく使用する季節と時間帯で単価が変わる
- ・今までと同じ量の電気を使っても、安い時間帯の電気(夜間)を使えば安くなる

※ お客さまのご使用状況によっては電気料金が低減されない場合もございます。ご検討の際は東京電力ホームページ「でんき家計簿」の料金メニュー比較シミュレーションをご利用いただくか、東京電力カスタマーセンターまでご連絡ください。